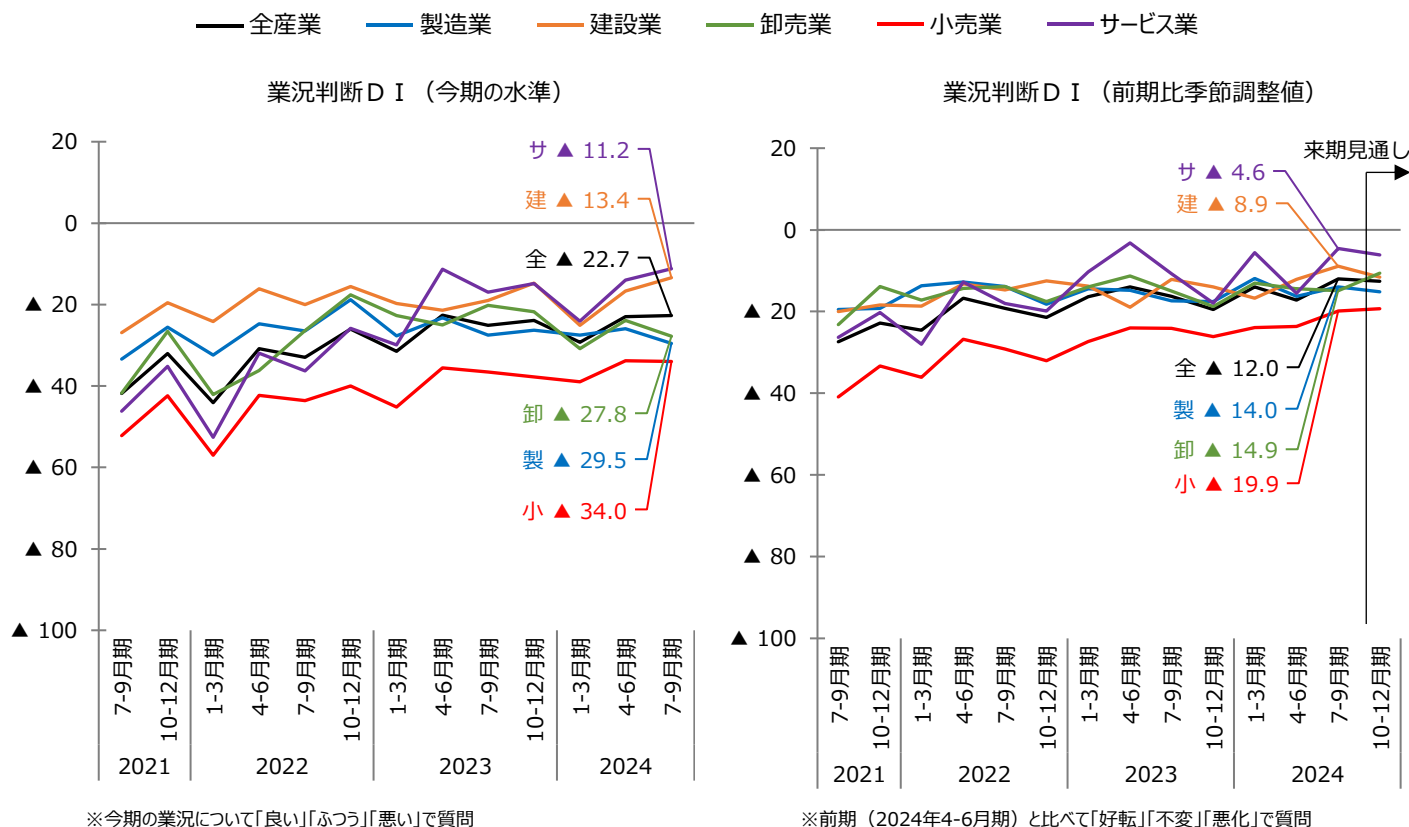


# 第177回 中小企業景況調査（2024年7-9月期） 中国



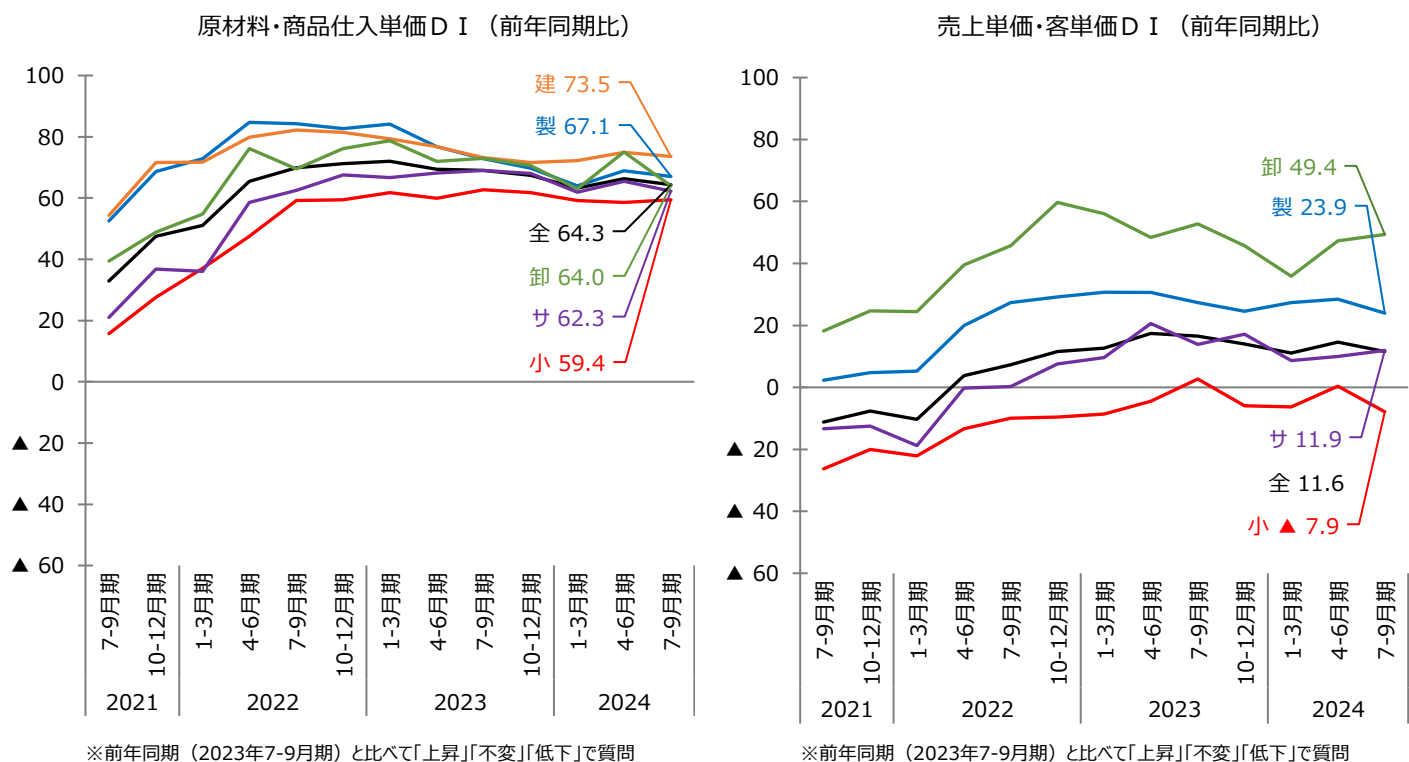
## 1. 業況感

中国地域の中小企業の業況判断DI（今期の水準）は、全産業で前期（2024年4-6月期）より0.3ポイント増の▲22.7と2期連続して上昇した。産業別にみると、建設業、サービス業で上昇し、卸売業、製造業、小売業で低下した。



## 2. 仕入単価・販売単価

原材料・商品仕入単価DIは、全産業で前期より2.0ポイント減の64.3と2期ぶりに低下した。産業別にみると、小売業で上昇し、卸売業、サービス業、製造業、建設業で低下した。また、売上単価・客単価DIは、全産業で前期より3.0ポイント減の11.6と2期ぶりに低下した。産業別にみると、卸売業、サービス業で上昇し、小売業、製造業で低下した。



＜調査概要＞ 調査時点は2024年9月1日、調査対象は中小企業基本法に定義する全国の中小企業  
 今期の調査対象企業数：18,793 有効回答企業数：17,679 有効回答率：94.1% うち、中国：1,645企業

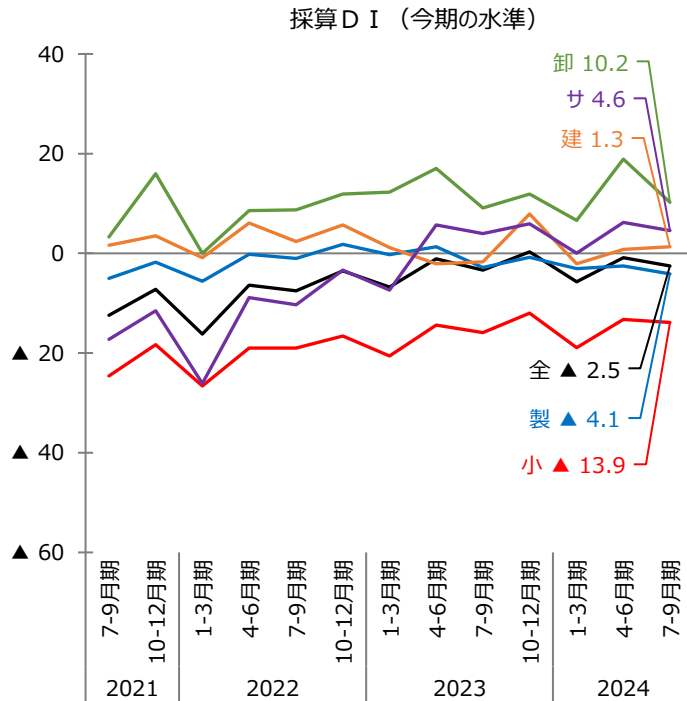
※本資料の集計対象の都道府県は、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県です。

# 第177回 中小企業景況調査 (2024年7-9月期) 中国



## 3. 採算

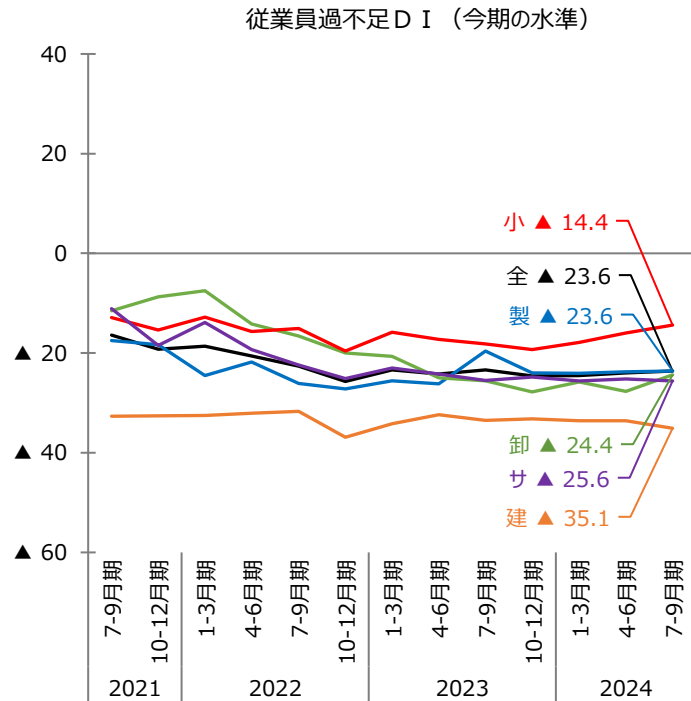
採算DIは、全産業で前期より1.6ポイント減の▲2.5と2期ぶりに低下した。産業別にみると、建設業で上昇し、卸売業、製造業、サービス業、小売業で低下した。



※今期の採算について「黒字」「収支トントン」「赤字」で質問

## 4. 従業員過不足

従業員過不足DIは、全産業で前期より0.4ポイント増の▲23.6と3期連続して上昇した。産業別にみると、卸売業、小売業、製造業で上昇し、建設業、サービス業で低下した。



※今期の従業員について「過剰」「適正」「不足」で質問

## 5. 中国の中小企業の声

業況判断の背景		業種
現状	夏は閑散期だが想定以上に8月が動かず。価格交渉や価格転嫁もできず8月売上の少なさも資金繰り不安も。来期以降の予定は120%あまり回復見込みだが、売上低迷のツケもあるため会社の回復には時間を要す。	製造業 配電盤・電力制御装置製造業
	人手不足が続いているため仕事内容も変えていけなくなっている。働き方改革を考えながら現場の仕事をこなしていくには課題がまだまだある。中小企業にとって仕事を続けていくことが難しい。	建設業 一般土木建築工事業
	F A 事業は製造業の設備投資が一服し、受注は低調に推移している。空調事業はリニューアル案件の引き合いが多く、猛暑もあり受注は堅調である。脱炭素関連では、自家消費太陽光発電の引き合いが多い。	卸売業 電気機械器具卸売業 (家庭用電気機械器具を除く)
	コロナ5類移行後にやっと、恒例の祭り等イベントや小宴会が復活した夏だった。暑さで売り上げを助けてもらったようだ。少しは好景気を実感できると我々小売業も助かってくる	小売業 酒小売業
	季節の影響を受けているのが現状。当社は繁華街付近に立地しており、徒歩で来られるお客さんが多いため、午後からのお客さんが昨年より減っているような印象がある。	サービス業 衣服裁縫修理業
見通し	受注量は増加しており、今後も増加が見込めるが、人材不足のため対応に苦慮している。人材紹介や、ハローワークに募集を出しても、人材の確保ができていない。	製造業 他に分類されない金属製品製造業
	公共工事の契約工事は今季はまだ下準備といったところ。夏季繁忙は猛暑もあってエアコン工事中心だった。また、新たに公共事業の入札も成立したこともあり、来期以降の売上も上昇の予定となる。	建設業 一般電気工事業
	ほぼ全ての扱商品が値上りになり、お得意先に値上げをお願いして利益率の改善が出来ましたが、お得意先が少しでも安価な仕入を検討されるようになり、納入業者の競争が激しく今後は厳しさが増すように思います。	卸売業 その他の食料・飲料卸売業
	小売店舗も厳しい状況だが、E C 事業の需要が極端に下がっており、今後への取り組みが追い付いていない。過去の業績を参考に事業の縮小や新規事業にも取り掛かっているので業績向上になれば考える。	小売業 他に分類されない織物・衣服・身の回り品小売業
	今期の現在までは昨年同様もしくは多少悪い数字ではあるが、長年取り組んできたブランディング事業が契約として事業化する相手先が増える。今後はその取組についてと仕事のキャパ等について考える必要がある。	サービス業 デザイン業

※中小企業景況調査の自由回答(フリーコメント)

項目を選択する方式ではなく、業況判断の背景についての感想や意見を自由に記入する方式であることから、各企業が抱える課題が表れている。